ジュニアリーダーサークルつばさ 研修資料

ジュニアリーダーサークルつばさ 必修ソング

必修 30 タイトル

名古屋市子ども会の歌

- 1. 豊かな朝の日をあびて 町をいろどる若桜 結ぶつぼみは小さくとも すくすくのびて美しい 文化の花を咲かそうよ 我らの名古屋子ども会
- 2. お城の空に舞い遊ぶ 聡く賢い巣立ち鳥 交わす翼は小さくとも 溢れる息にはばたいて 理想の峰を目指そうよ 我らの名古屋子ども会
- 3. 港の波に跳ね上がる 強い元気な飛び魚の あげる飛沫は小さくとも 平和と愛の虹架けて 七つの海をつなごうよ 我らの名古屋子ども会

ネコジャラ市の 11 人

ここはまだ 石ころゴロゴロ ここはまだ 草がボーボー ここはまだ ヤブ蚊がブンブンだけど ここに町をつくろう 僕たちの町 ふるさと

Oh, oh, my home town, my home town, oh, my home town.

僕たちの町ここは 空の虹がよく似合う

Oh, my home town, my home town, oh, my home town.

キャンプだホイ

キャンプだホイ キャンプだホイ キャンプだホイホイホイ キャンプだホイ キャンプだホイ キャンプだホイホイホイ

- 1. 初めて見る山 初めて見る川 初めて泳ぐ海
- 2. 初めて見る鳥 初めて見る虫 初めて遊ぶ森
- 3. 初めて会う人 初めて歌う歌 初めて作るご飯 今日から友達 明日も友達 ずっと友達さ

繰り返し

カレーのうた

人参 玉ねぎ じゃがいも 豚肉 鍋で 炒めて そらグツグツ煮ましょう 煮えたら 砂糖 塩 カレールー 煮えたら 味みて さぁできあがり

ごはんのうた

- いっとうにとうさんとうしとう
 ごはんだごはんだー さぁー食べよう 風もさわやか心もかろく
 みんな元気だ感謝して 楽しいごはんださぁたべよう 「いただきます」
- 2. ろくとうひちとうはちとうきゅうとう とうとう終わったー ・・ごはん 腹も満腹 食器も軽く みんな元気だ感謝して さぁ食器洗いに出かけましょう 「ごちそうさまでした」

パチパチのうた

燃えろ燃えろ赤い火 パチパチ燃えろ赤い火 パチパチ パチパチと はやく燃えろよ赤い火

燃えろよ燃えろ

- 1. 燃えろよ燃えろよ 炎よ燃えろ 火の粉をまきあげ 天までこがせ
- 2. 照らせよ照らせよ 真昼のごとく 炎ようず巻き 闇夜を照らせ
- 3. 燃えろよ照らせよ 明るく熱く 光と熱との もとなる炎

遠き山に日は落ちて

- 遠き山に日は落ちて 星は空を散りばめぬ 今日の業をなし終えて 心軽く安らえば 風は涼しこの夕べ いざや楽しまどいせん まどいせん
- 2. 闇に燃えしかがり火は 炎今は静まりて眠れ安く憩えよと 誘うごとく消えゆけば安き御手(みて)にまもられて いざや楽し夢を見ん 夢を見ん

静かなお山の

静かなお山の森のかげから もぉ起きちゃいかがとカッコが鳴く カッコー カッコー カッコーカッコーカッコー

コーコケコッコー

コーコケコッコー 夜が明けた お空に真っ赤な日がのぼる 元気よく さあ飛び起きて 朝のあいさついたしましょう 「みなさんおはようございます」

北帰行

今日も静かに暮れて ヒュッテに灯(ともしび)ともる 囲炉裏(いろり)囲み思い果てなし 明日はいずこの峰か

山の子のうた

- 1. 歌声が あの小道にひびけば あの森かげあの谷間 山に子のうた 山の子は山の子は 歌が好きだよ
- 2. 雨が降り てるてる坊主が泣いても 私達は泣かないで 山を見つめる 山の子は山の子は みんな強いよ
- 3. 雲が去り 青いみ空が見られりゃ 歌いましょう 山鳩の兄と妹 山の子は山の子は みんな仲良し

雪山讃歌

- 1. 雪よ岩よ我らが宿り 俺たちゃ町には住めないからに
- 2. シール外してパイプの煙 輝く尾根にそよ風そよぐ
- 3. 煙い小屋でも黄金の御殿 早く行こうよ谷間の小屋へ
- 4. テントの中でも月見はできる 雨が降ったらぬれればいいさ
- 5. 吹雪の日には本当につらい ピッケル握る手が凍えるよ
- 6. 荒れて狂うは吹雪かなだれ おれたちゃそんなもの恐れはせぬぞ
- 7. 雪の間に間にきらきら光る 明日は登ろよあの頂(いただき)に
- 8. 朝日に輝く新雪踏んで 今日も行こうよあの山越えて
- 9. 山よさよならご機嫌よろしゅう また来る時にも笑っておくれ

大きな歌

- 1. 大きな歌だよ あの山の向こうから 聞こえてくるだろ 大きな歌だよ
- 2. 大きな空だよ お陽様が笑ってる 僕らを見つめる 大きな空だよ
- 3. 大きな夢だよ この僕のこの胸に いっぱい広がる 大きな夢だよ
- 4. 大きな心だよ 自由を求める 幸せねがう 大きな心だよ
- 5. 大きな力だよ 働く力は 明日を動かす 大きな力だよ
- 6. 大きな俺たちさ 雨風吹こうとも おそれはしない 大きな俺たちさ
- 7. 大きな道だよ 本当の道は 平和に続く 大きな道だよ

アルプス一万尺

- ・アルプス一万尺こやりの上で アルペン踊りをさあ踊りましょ (ヘイ)ラララララララ・・・・・・・
- ・お花畑で昼寝をすれば チョウチョが飛んできてキスをする
- ・ 一万尺にテントを張れば 星のランプに手が届く
- ・ 命をかけて恋したものを なぜに冷たい岩の肌
- ・昨日見た夢でっかいちいさい夢だよ のみがリュックしょって富士登山
- ・ 槍や穂高は隠れて見えぬ 見えぬあたりが槍穂高
- ・ザイル担いで穂高の山へ 明日は男の度胸試し
- ・まめで会いましょまた来年も 山で桜の咲く頃に

(かえうた)

- ・ 親父の頭にたくあんのせりゃ これが本当の親こうこう
- ・親父の頭に雑巾のせりゃ これが本当の親ふこう
- ・トイレの中でも月見はできる これが本当のうんのつき
- ・ 病院の看護婦に男はいない これが本当のナイチンゲール
- ・ あそこを行くのはあの子じゃないか 足の太さですぐわかる
- 昨日見た夢でっかい小さい夢だよ ノミがリュックしょって富士登山
- · 1.2.3.4.5.6.7.8. 9.10.11.12.13.14.15.
- ・田舎のじっちゃんばっちゃん芋食って屁こいて パンツが破れて死んじゃった

キャンプ場まで何マイル

キャンプ場まであと 10 マイル 歩いて休んで 9 マイル キャンプ場まであと 9 マイル 歩いて休んで 8 マイル キャンプ場まであと 8 マイル 歩いて休んで 7 マイル キャンプ場まであと 6 マイル 歩いて休んで 5 マイル キャンプ場まであと 5 マイル 歩いて休んで 3 マイル キャンプ場まであと 4 マイル 歩いて休んで 3 マイル キャンプ場まであと 3 マイル 歩いて休んで 2 マイル キャンプ場まであと 2 マイル 歩いて休んで 1 マイル キャンプ場まであと 1 マイル 歩いて休んで 1 マイル キャンプ場まであと 1 マイル 歩いて休んで さあ着いた

キャンプの朝

- 1. 朝だ夜明けだ 谷川のせせらぎ 体清めて 東を仰げば はるかな山の端に さし染める光 朝霧は晴れゆく キャンプの喜び
- 2. 朝だ夜明けだ 小鳥のさえずり 耳をかたむけ 聞きほれていれば 白樺の高いこずえを 飛びゆく翼 朝霧は晴れゆく キャンプの喜び

朝の山道

- 1. 朝の山道 歩いていたら したの谷から歌声が すんだ空に ひびいてくるよ フム・・・・・
- 2. きっとかわいい 農家の娘が 乳をしぼっているんだろ どんな顔で うたっているか ア・・・・・
- 3. 耳をすませて 霧のはれ間を 待っていたらば見えてきた (おお)やっぱりそうだ かわいいロで ラ・・・・・
- 4. 足もかろがろ 気もはればれと 山をくだっている僕も いつのまにか 知らないうちに ホ・・・・・(口笛)

大工のキツツキさん(ホルディリアクック)

- ・緑の森かげに ひびく歌は 大工のキツツキさん せいだす歌 ホールディーア ホールディヒッヒア ホールディクク ホールディヒッヒア ホールディクク ホールディヒッヒア ホールディクク ホールディヒッヒア ホー
- ・静かな山小屋の 朝御飯は 木の葉のいい匂い サヤサヤ風よ
- ・村一番の腕自慢 注文はいっぱい おまけにその歌は とても素敵
- 空にはちぎれ雲 スプーンでどうぞバナナものせましょう アイスクリーム
- ・ はるかな山々は 真っ赤に染まる 谷間に白い霧 ミルクのようだ
- ・ 夜です山小屋の 一番のごちそう パチパチ燃える火と 皆の歌よ

ハレルヤ

Michael, row the boat ashore, hallelujah! Michael, row the boat ashore, hallelujah! みんな元気に ハレルヤ! 明日の天気は ハレルヤ! ハチに刺されりゃ ハレルヤ!

山賊の歌

- 1. 雨 が降れば 小川 ができ 風が 吹けば 山が できる ヤッホ ヤホホホ さみしい ところ ヤッホ ヤホホホ さみしい ところ
- 2. 夜 になれば 空に は星 月が でれば おいらの 世界 ヤッホ ヤホホホ みんなを 呼べ ヤッホ ヤホホホ みんなを 呼べ
- 3. 肩 を組んだら あかり をつけろ 眠い からすは 起こすじゃ ないぞ ヤッホ ヤホホホ 夜明けは まだだ ヤッホ ヤホホホ 夜明けは まだだ

森のクマさん

- 1. ある日 森の中 クマさんに 出会った 花咲く森の道 クマさんに出会った
- 2. クマさんの 言うことにゃ お嬢さん お逃げなさい スタコラサッサッサッのサ スタコラサッサッサッのサ
- 3. ところが クマさんが 後から ついてくる トコトコトッコトッコト トコトコトッコトッコト
- 4. お嬢さん お待ちなさい ちょっと 落とし物 白い貝殻の 小さなイヤリング
- 5. あらクマさん ありがとう お礼に 歌いましょう ラララララララ ラララララララ

南の島のハメハメハ大王

- 1. 南の島の大王は その名も偉大なハメハメハ ロマンチックな王様で 風のすべてが彼のうた 星のすべてが彼の夢 ハメハメハ ハメハメハ ハメハメハメハ
- 2. 南の島の大王は 女王の名前もハメハメハ とても優しい奥さんで 朝日の後で起きてきて 夕日の前に寝てしまう ハメハメハ ハメハメハ ハメハメハメハ
- 3. 南の島の大王は 子供の名前もハメハメハ 学校嫌いの子供らで 風が吹いたら遅刻して 雨が降ったらお休みで ハメハメハ ハメハメハ ハメハメハ
- 4. 南の島に住む人は 誰でも名前がハメハメハ 覚えやすいがややこしい 会う人会う人ハメハメハ 誰でも誰でもハメハメハ 5. 卵と鶏どちらが先か 誰に聞いたらわかるだろう ハメハメハ ハメハメハ ハメハメハ ハメハメハ ハメハメハ ハメハメハメハ

東海道

- 1. 昔二人の男 昔二人の男 おとおとこここ おとおとこここ 昔二人の男
- 2. 一人の男はやじろべえ 一人の男はやじろべえ やじろうやじろうべえべえべえ やじろうやじろうべえべえべえ 一人の男はやじろべえ
- 3. 相手の男はきたはち 相手の男はきたはち きたきたはちはちはち きたきたはちはちはち 相手の男はきたはち
- 4. 二人で旅する東海道 二人で旅する東海道 とうかいとうかいどうどうどう とうかいとうかいどうどうどう 二人で旅する東海道

タマゴとニワトリ

- 1. 昔々のそのまた昔 めがねの先生が言いました 卵が先だ 卵が先だ 卵 卵 卵 卵 アーア
- 2. それを聞いてたきむずかしやの おひげの先生が言いました 鶏が先だ 鶏が先だ 鶏 鶏 鶏 鶏 アーア
- 3. 卵の好きな子供は 卵先生に味方する 卵が先だ 卵が先だ 卵 卵 卵 卵 アーア
- 4. 鶏の好きな子供は 鶏先生に味方する 鶏が先だ 鶏が先だ 鶏 鶏 鶏 那 アーア
- 卵が先だ 鶏が先だ 卵 鶏 卵 鶏 アーア

きよしこの夜

きよしこの夜 星はひかり すくいの御子は 御母の胸に 眠りたもう 夢やすく

ジングルベル

雪をけり 野山越えて ソリは行く 風のように 朗らかに 鈴の音高く 今夜は楽しい クリスマス ジングルベル ジングルベル 鈴が鳴る 今日は楽しいクリスマス ジングルベル ジングルベル 鈴が鳴る 今日は楽しいクリスマス

赤鼻のトナカイ

真っ赤なお鼻の トナカイさんは いつもみんなの 笑いもの でもその年の クリスマスの日 サンタのおじさんは 言いました 暗い夜道は ピカピカの おまえの鼻が 役に立つのさ いつも泣いてた トナカイさんは 今宵こそはと 喜びました

サンタが街にやってくる

さぁ あなたからメリクリスマス 私からメリクリスマス Santa Claus is comin' to town (サンタクロースがやってくる) 聞こえて くるでしょ 鈴の音がすぐそこに

(繰り返し)

待ちきれないで おやすみした子に きっとすばらしい プレゼント持って (繰り返し)

(繰り返し)

あわてんぼうのサンタクロース

- あわてんぼうのサンタクロース クリスマス前にやって来た 急いでリンリンリン 急いでリンリンリン ならしておくれよ鐘を リンリンリン リンリンリン リンリンリン
- あわてんぼうのサンタクロース 煙突のぞいて落っこちた あいたたドンドンドン あいたたドンドンドン まっくろくろけのお顔
 ドンドンドン ドンドンドン ドンドンドン
- あわてんぼうのサンタクロース 仕方がないから踊ったよ楽しくチャチャチャ 楽しくチャチャチャ みんなも踊ろよ僕と チャチャチャ チャチャチャ チャチャチャ
- 4. あわてんぼうのサンタクロース も一度来るよと帰ってく さよならシャラランラン さよならシャラランラン タンブリン鳴らして消えた シャラランラン シャラランラン
- 5. あわてんぼうのサンタクロース 愉快なおひげのおじいさん リンリンリン チャチャチャ ドンドンドン シャラランラン 忘れちゃ駄目だよおもちゃ シャラランリン チャチャチャ ドンシャララン

補遺

キャンプ料理

- 1. お鍋に水を八分入れて おだしの豚を入れて 火をドコドコ ドコドコ燃せば グラグラと煮える みそみそみそとぎ グラグラグラララ おさつを入れ 玉ねぎ入れりゃ あっ! さつま汁
- 2. 肉をお鍋で炒め お塩で味をつけて 湯をだんだんにまして 炊けば グラグラと煮える じゃがいも玉ねぎ入れ グラグラグラララ うどん粉とき カレー粉入れりゃ あっ! カレーライス

シャロム

- 1. シャロムシャベリン シャロムシャベリン シャロムシャロム レヒットラド レヒットラド シャロムシャロム
- 2. どこかで またいつか 会えるさ また会おうまた会おう どこかで
- 3. きれいな 思い出 抱きしめ また会おう また会おう どこかで
- 4. みどりの 星ふたつ よりそう 離れても 離れても よりそう
- 5. どこかで またいつか 会えるさ 泣かないで 泣かないで さようなら

スイカの名産地

- 1. 友達ができた スイカの名産地 仲良しこよし スイカの名産地 スイカの名産地 すてきな所よ きれいなあの子の晴れ姿 スイカの名産地
- 2.5月のある日 スイカの名産地 結婚式をあげよう スイカの名産地
- 3. とうもろこしの花婿 スイカの名産地 小麦の花嫁 スイカの名産地

ピクニック

丘を越え行こうよ 口笛吹きつつ 空は澄み青空 まきばをさして 歌おうほがらに 共に手をとり ララララララララ

- 1. ララララ あひるさん(鳴き声) ララララララ やぎさんも(鳴き声)
- 2. ララララ いぬくん(鳴き声) ララララララ 鶏さんも(鳴き声)
- 3. ララララ 鶏さん(鳴き声) ララララララ うしさんも(鳴き声) ララ 歌声あわせよ あしなみそろえよ 今日はゆかいだ

愉快に歩けば

- 1. 愉快に歩けば 歌もはずむ お日様 きらきら 風も青い バルデリ バルデラ バルデロ バルデ ホホホホホホ バルデリ 行こう 愉快な旅
- 2. 谷間の小川が 話しかける 君たちどこまで 歩くのかね バルデリ バルデラ バルデロ バルデ ホホホホホホ バルデリ 行こう 明るい道
- 3. 緑の木陰で 昼寝をすりゃ 小鳥がおいでと 迎えに来る バルデリ バルデラ バルデロ バルデ ホホホホホホ バルデリ 行こう 森の丘に